

緑丘地区社協だより

伝統文化の継承事業

和の心

企画責任者 緑丘婦人会

伝統文化のいけばな体験を指導しているものの、生徒さんたちから教えられることも多い。子供たちは、のびのびと自分の世界で花を生ける。その真剣な眼差しと笑顔は、私を初心にかえらせてもくれる。四季変わりゆく草木への新鮮な感動、生きとし生けるものは、素晴らしい個性を持ち、その喜びを身近に感じ伝えることが出来る。いけばなは、心と技が人から人へと受け継がれ時代を超え多くの人々に愛されて今日に至っている伝統文化。

婦人会のみなさんへ
1月20日は、お世話になりました。ふだんできないことを体験できて、勉強になったし、すごく楽しかったです。また、おいしいごちそうをつくってくださり、ありがとうございました。とてもおいしかったです。このような体験ができるのは、緑丘小だけと聞き、緑丘小でよかったと思いました。これからも寒くなりますが、お体に気を付けて、お過ごし下さい。 6年 片岡 結愛



池の坊教授 前田清遊（正美）



友愛訪問事業

友愛訪問

愛育委員会

昨年12月13日、稗田地区に在宅で暮らしている85歳以上の方177人にちらし寿司をお届けしました。

地区社協、栄養委員、愛育委員が協力して毎年行っている行事です。高齢化が進む中、



一軒一軒お配りして元気な笑顔に出会えました。お年寄りの方々が毎年増加している中、在宅で安心して暮らせるよう地域で見守っていききたいと思えます。



子育て支援事業

園児茶会

緑丘婦人会

12月9日稗田駐在所の明石巡査部長さんに見守られながら、今年も可愛いお客さんが訪れました。

稗田幼稚園の皆さんです。お抹茶体験は、毎年、年中組と年長組なので、二回目の年長組は、心なしか慣れた雰囲気、初めての年中さんは、初



めてらしい可愛らしさをかもし出しています。人数が多いので班ごとに体験します。待ち時間には、婦人会員による読み聞かせ、紙芝居を聞きながら順番を待ちます。毎年なのですが、その愛らしい仕草にしばし心が和み癒されました。



三世交代事業

縄跳び&餅つき大会

2月5日、この日は生憎の小雨、緑丘小学校での縄跳びは中止となり、体育館でじゃんけんゲームをする事になりました。一方、体育館の横では餅つきの準備が進められ、順番を待つ子供たちは次から次へ杵を両手にペタンコ、ペタンコと…つきたての餅は、きな粉・大根おろし・砂糖じょう油餅へと、またぜんざいにも変化し、200人余りの胃袋に納まりました。



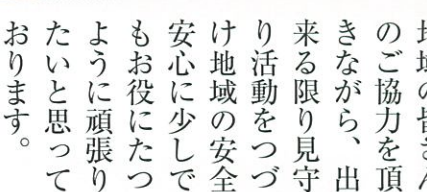
安全パトロール隊感謝の会に参加して

緑丘地域安全パトロール隊 隊長 片山 義嗣

1月28日、本年もすばらしい感謝の会を開催して下さい誠に有難うございました。今年、インフルエンザの流行で、学年、学級閉鎖が続出しているにも関わらず、児童たちの感謝の気持ちのこもった合唱、演出、そして素晴らしいプレゼントを頂き有難うございました。隊員全員に渡し、大切に使用させて頂いたいただきます。本年の感謝の会は、特に感激深い思いが致しました。それはパトロール隊を



結成した時に、お兄さん、お姉さん達に手を引かれて新入生として入学してきた皆さんが、今最高学年となり、たくましく成長され立派に感謝の会を進行されている姿を見ると、皆さんと共に歩んだパトロール隊の6年間の活動の歩みと重なり、いろんな事が思い出されました。これからも、隊員をはじめ、地域の皆さんのご協力を頂きながら、出来る限り見守り活動をつづけ地域の安全、安心に少しでもお役にたつように頑張りたいと思っております。



編集後記



稗田の地名は雑穀の「稗」が植えられていたとか、作物の生育に適さないために「冷え田」と名付けられた説があります。児島は山と海に囲まれて耕作地は少ない為、塩分に強い綿花を植え繊維産業が発展してきました。今年、倉敷市合併50年、瀬戸大橋30年、来年は児島が陸続きとなつて400年になります。幾多の困難を克服し、したたかに生きてきた人たちの歴史が稗田の中にも繋がっています。

編集部員			
池田 康久	岩崎 直泰	片山 勇	片山 一夫
片山 進介	榊原 修	白瀧 幸啓	関川美津子
西野 朱美			